

！ご使用上の注意

- 熱い飲みものを入れて本体外側が熱くなったり、冷たい飲みものを入れて結露する場合は、構造に不具合のある可能性がありますので使用しないでください。
- 飲みものの保温、保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。
事故や故障の原因になります。
- お子様だけでは使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使用しないでください。
また、幼児の手の届く場所には置かないでください。いたずらにも注意してください。
- 手袋やコンロなど火気のそばに近づけないでください。また直射日光の当たる場所、屋外で使用しないでください。
変形や変色の原因になります。
- 倒したり、落としたり、ぶつけたり、製品に強い衝撃、振動を与えないでください。
保温・保冷効果が低下するなど故障や製品が破損するおそれがあります。
- 飲みものは中栓(ふた)下端より少なめに入れてください。
入れすぎると内圧で内容物が噴き出し、やけど・けがのおそれがあります。
- お湯を入れた直後は、数十秒おいてから中栓(ふた)をしてください。ワンタッチレバーを押した際、内圧で内容物が噴き出すおそれがあります。
やけど・けがのおそれがあります。
- ハンドルを持ちレバーを押しながら、少しづつ傾けながら注いでください。
傾け始めてからレバーを押すと、内容物が漏れやすいやがるもの汚す原因になります。
- コップ等に注ぎ終わったら平な安定した場所に置いてください。
漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- 車中や屋外など、傾いたり転倒したりする可能性のある場所では絶対に使用しないでください。
漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- ボットは転倒させたり、ゆすったりしないでください。
また、持ち運ぶ際はハンドルを持ってください。内容物が漏れるおそれがあります。
漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- 熱いやかんなどを口金に当たらないでください。
転倒して、やけど・けがなどの危険があります。また、キズや変形の原因になります。
- 中栓(ふた)を確実に閉めてご使用ください。
閉め方が不十分だと、漏れてやけどやものを汚す原因になります。
- 火にかける、電子レンジを使用するなどは絶対にしないでください。
火災ややけどの原因となり大変危険です。
- 絶対に修理・改造・分解はおこなわないでください。
故障や事故の原因になります。
- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。
腐敗や変質の原因になります。
- お茶などはお早めにお飲みください。
長時間保存するとお茶の色や味が変わります。
- お茶・コーヒーを入れた後は必ずお手入れをしてください。
飲みものが出なくなる原因になります。
- 次の物は絶対に入れないでください。
※アルコール類。
※ドライアイスや炭酸飲料など。内圧が上がり、内容物が噴き出るおそれがあります。
※牛乳・乳製品・果汁など。
※味噌汁・スープなどの塩分を含んだもの。サビのおそれがあります。
※果肉・お茶の葉など、つまると漏れるなどの原因となるおそれがあります。
- 大きな氷を入れる場合は押し込みます小さく碎いて入れてください。
キズや漏れの原因となります。
- 缶ジュース・缶ビールなどを容器ごと入れないでください。
変形し、故障の原因となります。
- ドリッパーをご使用の場合は転倒などに十分気をつけてご使用ください。サイズによって一部使用できないものもございます。

交換部品

●パッキンは消耗品です。1年を目安に傷、損傷などが無いかを確認し不具合がある場合は使用を止め、部品交換してください。

交換部品のご購入はこちらから
アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>



お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

本体(外側・内側)

ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後、水洗いでください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

※汚れなどが付着していたり、飲みものを長時間入れたままにしておくのが発生する場合があります。その際はしっかりとお手入れしてください。
※においが気になる場合には、お湯で薄めた食器用洗剤をスポンジに含ませて何回か洗い、十分に乾燥させてください。

中栓(ふた)

パッキン

パッキンを取りはずして、ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後、水洗いでください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

※汚れなどが付着していたり、飲みものを長時間入れたままにしておくのが発生する場合があります。その際はしっかりとお手入れしてください。

※においが気になる場合には、お湯で薄めた食器用洗剤をスポンジに含ませて何回か洗い、十分に乾燥させてください。

ポット内びんにサビのような赤い斑点や、ザラザラしたものが付着した場合には

サビのような赤い斑点ができた場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、中栓(ふた)を取り付け、3時間程度放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

お手入れ上の注意

●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。

●本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。
水滴の跡が残ったり、サビやものをお汚す原因となります。

●シンナー、クレンザー、金属たわし、科学雑巾などは使用しないでください。
キズやサビ、破損の原因になります。

●本体や中栓(ふた)の洗浄、及び食器洗浄機や食器乾燥機などは使用しないでください。
変形や漏れの原因になります。

●塩素系漂白剤は使用しないでください。

●本体や中栓(ふた)の浸け置き洗いなどはしないでください。
サビ・破損の原因になります。

●中栓(ふた)を本体に取り付けたままお手入れしないでください。
お手入れの際はそれ取りはずした状態でおこなってください。

●長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし完全に乾燥させてから
清潔な場所で保管してください。

製品仕様

材料の種類	
本 体	内びん／ステンレス鋼 胴 部／ステンレス鋼(アクリル樹脂塗装)
口 金・ハンドル	ポリプロピレン
レ バ ー	ポリプロピレン
中栓(ふた)	ポリプロピレン・ポリアセタール
シャフトカバー	ポリプロピレン
ス プ リ ン グ	ステンレス鋼
シ ャ フ ト	ポリプロピレン
パ ッ キ ン	シリコーンゴム

MADE IN CHINA

表示者 株式会社アトラス

〒192-0046
東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F

TEL.042-660-8870

受付時間／9:00～18:00 月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
<https://www.atlas-scm.jp/>

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。



超軽量コンパクト 分解できるステンレススポット

AVTP-05シリーズ

このたびは、当社のステンレス卓上ポットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用いただきますよう、お願いいたします。
また、本書は万一ご使用中にわからなくなつたときにお役に立ちますので、いつでもみられるところに大切に保管してください。

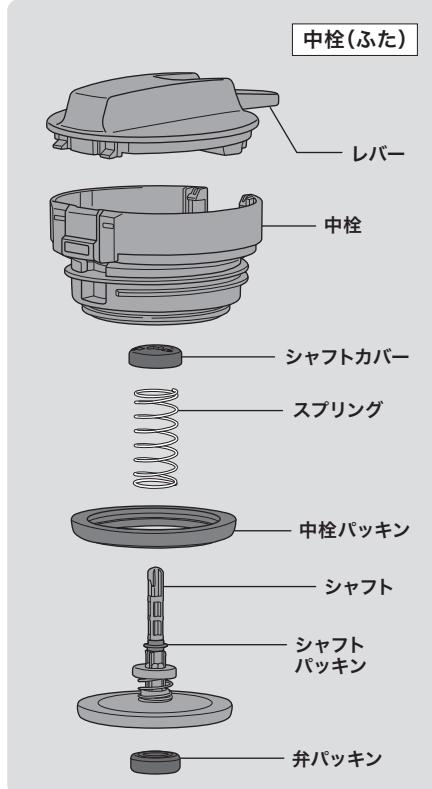
●各部のなまえ

取扱説明書
AVTP-805,1105,1605,2105

ご使用の前に

- 製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。不具合があった場合、修理・分解はせずにご使用をおやめください。
- 底面の製造ロットシールは、はがさないでください。
- はじめてご使用になる前は、食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。

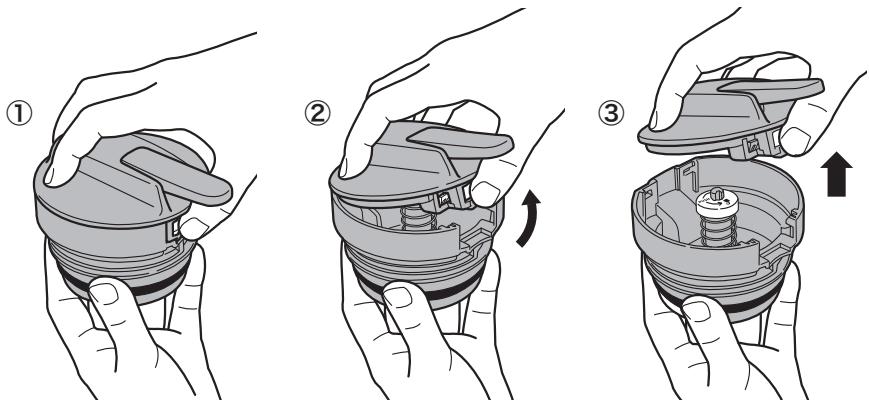
※説明中のイラストは実際のものと異なる場合があります。また、品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更する場合がありますのでご了承ください。



中栓分解方法

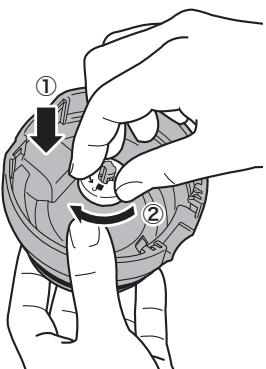
1 > ふたを開ける

4ページの①を参考にふたをはずし、①上ふたを抑えながら中栓に付いているスイッチを押します。
②手前側からゆっくりと上にあげて③ふたを開けます。



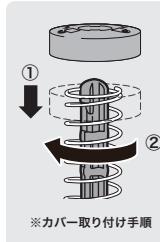
3 > シャフトカバーの取り付け

①シャフトカバーを下に押し込みながら
②右に90度回転するとシャフトカバーがロックされます。
必ずロック位置まで回してください。
※シャフトカバーがスプリングの反動で
飛ばないようにしっかりと握んでください。



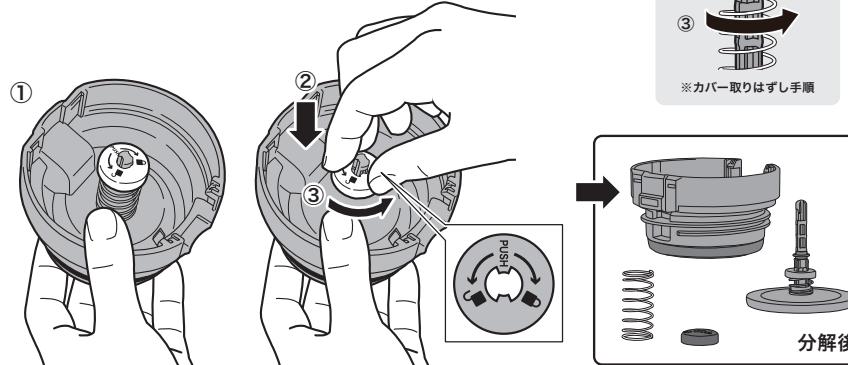
▲注意

シャフトは分解できません。
絶対に分解しないでください。
故障や破損の原因になります。
※シャフトパッキン・弁パッキンは取りはずす



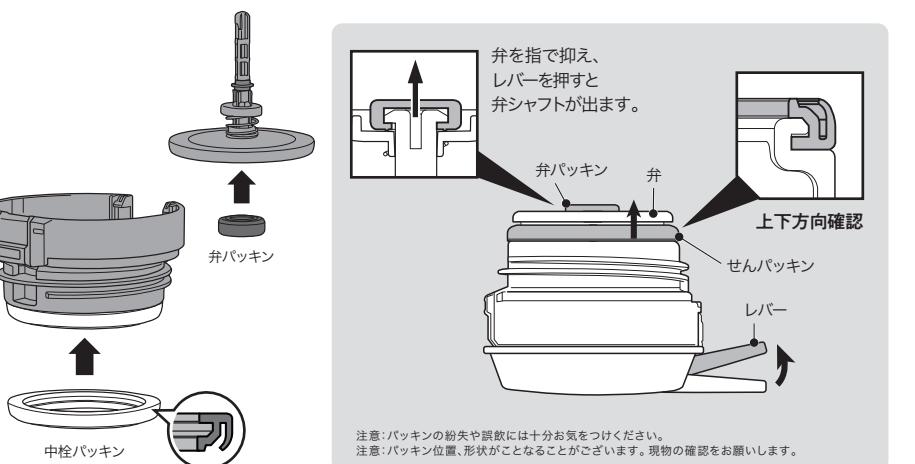
2 > シャフトカバーの取りはずし

①中栓本体底のシャフトを指で軽く抑えます。
②シャフトカバーを下に押し込みながら③左に90度回転すると
ロックが解除され、④シャフトカバーを上に引き抜けるよう
なり、取りはずせます。
※シャフトカバーがスプリングの反動で
飛ばないようにしっかりと握んでください。



パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
お手入れなどでパッキンを取りはずした後は、図を参考に正しく取り付けてください。



ご使用方法

※ご使用前にふた・本体(頸部・内びん)を十分に洗ってください。
詳しくは6ページの「お手入れ方法」をご確認ください。

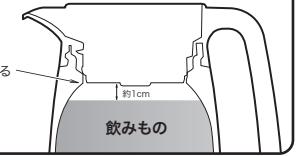
1 > ふたをはずす

ふたを矢印の方向
(反時計回り)に
まわしてはずします。



2 > 飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。
入れすぎると、ふたを閉めた時に飲みものが
溢れ出す原因になります。



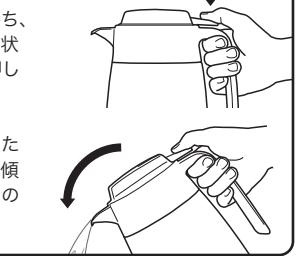
3 > ふたを閉める

ふたを矢印の方向
(時計回り)にまわし、
レバーとハンドルが
揃う位置まで確実に
閉めます。



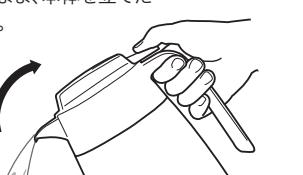
4 > 飲みものを注ぐ

①ハンドルを持ち、
本体を立てた状
態でレバーを押し
下げます。
②レバーを押した
まま、ゆっくり傾
けながら飲みもの
を注ぎます。

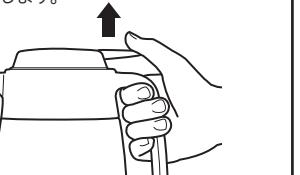


5 > 注ぎ終わり

①レバーを押したまま、本体を立てた
状態に戻します。



②レバーをはなします。



● 注意 ●

※注いだ後、本体を傾けた状態で
レバーを離すと中栓内に飲みも
のが残り、使用中に漏れてやけど
やものを汚す原因になります。

